



<http://www.namiki-masatoshi.com/>

討議資料

なみき

# 並木まさとし

44号

ナイスショット通信 第44号

46歳



発行者 埼玉県議会議員 並木正年 〒365-0038 埼玉県鴻巣市本町3-2-19-B  
TEL 048-541-7777 FAX 048-543-8000 namikimasatoshi@soleil.ocn.ne.jp

埼玉県議会9月定例会は9月22日(金)～10月13日(金)まで開催される予定です。  
市議会議員の任期中は行政に対する質問(一般質問)を毎回欠かさずおこなってきましたが、県議会では会派の所属人数によって会派ごとに質問できる人数が制限されています。  
私が所属する会派(無所属県民会議)は、議会ごとに1名か2名が質問できるようになっています。  
今回の9月議会では約2年ぶりに一般質問をおこなうことになりましたので、鴻巣市の課題も含め、市民・県民の力になれるよう、しっかり取り組んで参ります。

テレビ埼玉で放送されます

質問日	放送日	放送形態	放送時間
9月29日(金) (一般質問2日目) 2人目の 13時～	10月9日(月)	録画放送	20時～21時 (9月29日の質問者 3人分の放送)

- \* 県議会の一般質問は1人目が10時、2人目が13時、3人目が15時 (1日に3人おこないます)
- \* 1人あたりの持ち時間は60分(質問時間30分以内)で、一括質問一括答弁方式です。
- \* テレビ放送については1時間番組のため、1人あたりを約18分に編集して放送します。



## 県立小児医療センターでゲノム医療の取り組みを!

小児医療センターは昨年末に開院し、県内2番目の総合周産期母子医療センターとして県の周産期医療の中核を担っています。また、開院によって、これまで危険な状態にあった患者さんの東京都への搬送が大幅に減少しました。今年度、厚労省は遺伝子情報から最適な治療法や薬を選び、高効果で副作用の少ないゲノム医療の実施病院(中核病院)を全国で7カ所指定し、数年後には全国で拠点病院を増やす方針です。

小児医療センターは小児がん拠点病院として臨床研究部があるため、ゲノム医療の実施が望まれます。

## 中山道 本町交差点の路面改修をおこないました



自転車専用道を新設し、ライン表示を太くしました。

地方都市は人口減少時代に突入し、子どもの医療費無料化・多子世帯への補助・住宅取得補助など、人口増加と維持を目的とした多様な施策から厳しい自治体間競争に挑んでいます。

鴻巣市においては平成22年の120,976人をピークとして年々人口が減少し、今年9月1日現在は119,111人となっています。(平均年齢46, 5歳)



また、市内3駅の乗車客数も5年前と比較して減少しています。

駅名	鴻巣駅	北鴻巣駅	吹上駅
H21年乗車客数(人/日)	20,014人	7,847人	9,854人
H26年乗車客数(人/日)	19,709人	7,524人	9,164人
H21年→H26年比	-1, 5%	-4, 1%	-7, 0%

## インバウンド効果による県北地域の発展を

昨年度、日本を訪れた外国人旅行者数は約2,400万人で、今年度も上回るペースで増加しています。また、埼玉県に宿泊した日本人旅行者数は全国9位となり、前年度の24位から大きく伸びている結果となりました。(国内宿泊旅行調査)

日本を訪れる外国人は出身国によって目的が少し異なるようで、東南アジア諸国の方は買い物、欧米諸国の方は日本食や観光が多いようです。(観光庁・観光局統計)

埼玉県では江戸の面影を残す川越から川下りと自然を体験できる長瀨までを(埼玉プラチナルート)として推奨し、海外向けに観光モデルとして売り出しています。

外国人旅行者は日本の伝統文化を体験したいとの思いも強いようで、オリンピック・パラリンピックを契機として、約3兆円と試算される経済効果の一部でも可能な限り、県内に波及させたいと思います。

日本の伝統文化を体験できる、鴻巣の人形づくり・行田の足袋づくり・羽生の藍染などはお土産としても日本の良さを感じてもらえる工芸品だと思いますので、県北地域発展のため、新しい観光プロモーションを提案したいと考えています。



熊谷ラグビー場 完成予想図



熊谷スポーツ文化公園で開催されたグローバルラグビーフェスタ 2017(パナソニック・ワイルドナッツVSニュージーランド・ハイランダーズを見学しました。

ラグビーワールドカップまであと2年、会場(来年9月完成予定)や周辺道路の整備が着々と進められています。盛り上がりまであと一歩、さらに気運醸成を図りたいですね。

### プロフィール

昭和45年(1970)鴻巣市本町生まれ/鴻巣幼稚園/鴻巣東小学校/鴻巣中学校/埼玉栄高校(サッカー部)/亜細亜大学経済学部国際関係学科卒/セントラルワシントン大学AUAP課程修了/鴻巣幼稚園保護者会副会長/鴻巣市商工会青年部第31代部長/第8回このす花火大会代表/鴻巣市消防第2分団員(21年目)/鴻巣東小PTA副会長/鴻巣市議会議員2期/H27年埼玉県議会議員初当選/県土都市整備委員/人材育成・文化・スポーツ振興特別委員/図書室委員/家族/妻・長女(大学生)・長男(中学生)・愛犬レオ